

AI活用
リスキリング研修
ご案内

AIエージェント・デジタルヒューマン編

2026年2月4日版
合同会社ST Alliance

カリキュラムの概要

学べるカリキュラムはこの3つ！

生成AI

AIエージェント

デジタルヒューマン

-  基礎からビジネス活用する考え方を学習
-  考えるだけでなく充実したハンズオン
-  業務活用まで見据えたカリキュラム設計

AIの作り手が監修するから
実現可能

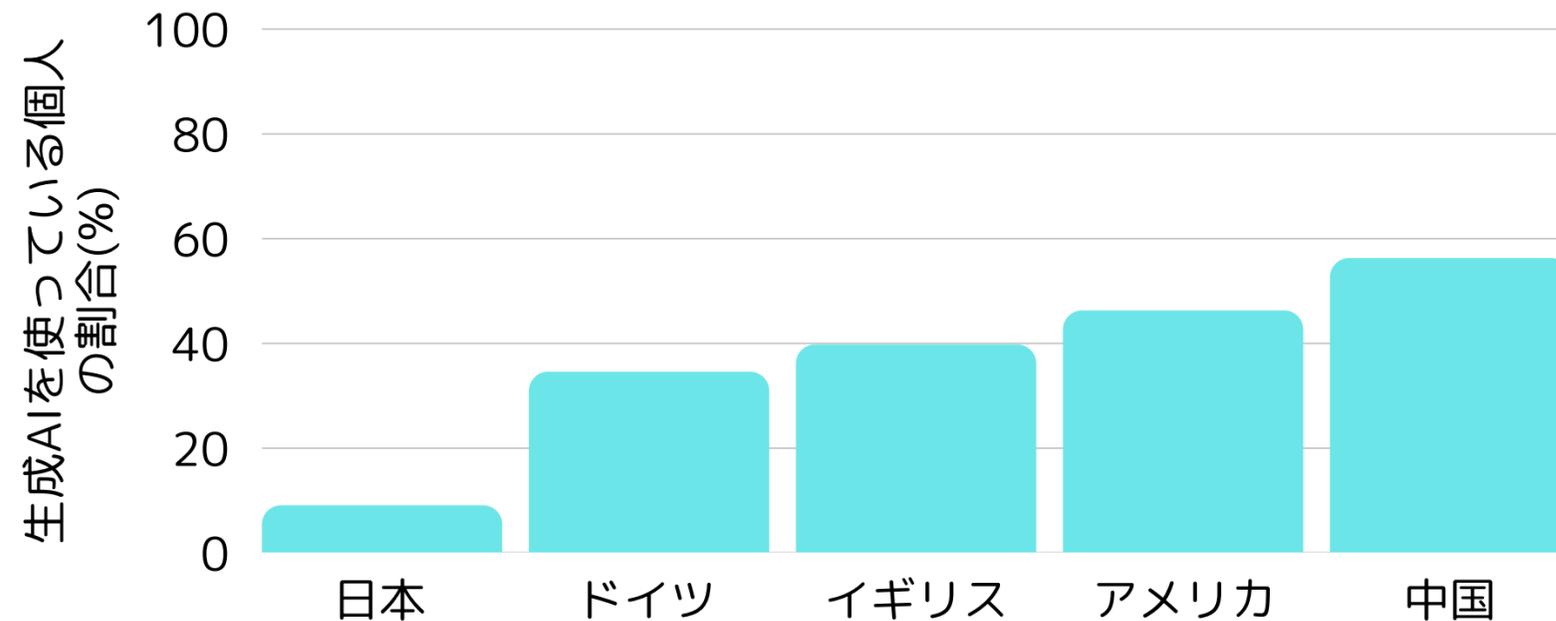
カリキュラムの概要

AIエージェント

- ・ 概要と動作説明
- ・ 活用検討ワーク
- ・ 利用体験

デジタルヒューマン

- ・ 概要と有用性
- ・ 活用検討ワーク
- ・ 作成体験



**カリキュラムを受ければ
AI使用率が低い日本で
今なら優位に立てる！**

総務省令和6年版情報通信白書：

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/pdf/n1510000.pdf>

助成金の活用



助成金を使って、質の高い学びをお得に。

※人材開発支援助成金（事業展開等リスクリング支援コース）を活用

	中小企業	大企業
助成金額上限	30万円/人	20万円/人
助成率上限	75%	60%

助成金の対象者

事業主：雇用保険適用事業所の
事業主

労働者：雇用保険被保険者

※上記は経費助成、別途賃金助成あり

中小企業事業主の範囲

主たる事業	A 資本金の額または出資の総額	B 企業全体で常時雇用する労働者の数
小売業（飲食店を含む）	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他の業種	3億円以下	300人以下

※助成金活用はしますが、受給を約束するものではありません。

人材開発支援助成金：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

助成金申請の流れ

① 計画と周知

訓練計画の作成
自社の労働者に周知



② 計画提出

訓練の**1か月前までに**
管轄労働局へ計画を提出



③ 訓練実施

計画に基づき
訓練を実施



④ 支給申請

訓練終了日の翌日から
2か月以内に、必要書類を
管轄労働局へ申請



受講料

AIエージェント

+

デジタルヒューマン

合計11時間で40万円のところ

※ 助成金活用で30万円補助

(別途賃金助成あり)

実質10万円で受講可能！！

※中小企業の場合

カリキュラム1/2(合計11時間 ※全6会合実施 昼休憩なし)

AIエージェント・デジタルヒューマンの前提知識

【1日目 ※合計1.5時間】

- 1.ChatGPT
- 2.ChatGPTの価値
- 3.問題点
- 4.使い方とテクニック
- 5.機能
- 6.事例
- 7.体験

【2日目 ※合計1.5時間】

- 8.業務活用1
- 9.AIの種類
- 10.画像AI
- 11.動画AI

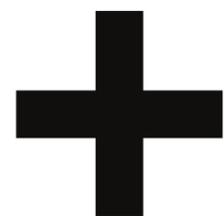
【3日目 ※合計2時間】

- 12.音声AI
- 13.業務活用2
- 14.AIの動向

※ZOOM 双方向型訓練 (定員数 150名まで)

カリキュラム2/2(合計11時間 ※全6会合実施 昼休憩なし)

AIエージェント



デジタルヒューマン

【4日目 ※合計2時間】

- 1.AIエージェントの基礎
- 2.AIエージェントにできること
- 3.AIエージェントの活用検討

【5日目 ※合計2時間】

- 4.デジタルヒューマンの基礎
- 5.デジタルヒューマンの構成要素
- 6.デジタルヒューマンの活用検討

【6日目 ※合計2時間】

- 7.業務特化型AIを作るには
- 8.業務特化型AIの検討
- 9.AIエージェントの思考
- 10.デジタルヒューマンの思考
- 11.業務特化型AIを作成
- 12.作成したAIをデジタルヒューマンに導入

※ZOOM 双方向型訓練 (定員数 150名まで)

お問い合わせ

合同会社ST Alliance

〒330-9501

埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目3番地

大宮マルイ7階

MAIL: info@st-alliance.co.jp

HP: <https://st-alliance.co.jp>

TEL : 048-700-3279